平成 30 年度 第 2 回今宮工科高等学校·学校運営協議会(全日制部会)【議事録】

日 時: 平成 30年12月 5日 午後 2時 00分~

場 所:本校 視聴覚室

参加者:

<協議委員>(敬称略)

近畿大学 教授 丸岡 俊之 今工会 (本校同窓会)会長 野田 昌洋 ㈱モリサワ 課長 川島 淳 萩之茶屋連合振興町会会長 松本 巖 いまみや小中一貫校 校長 吉岡 美由紀 PTA 会長 森本 哲弘

- 1 校長挨拶
  - 〇 挨 拶
- 2 本校の課題について
  - ○本年度の生徒の活動について
  - ○平成30年度進路指導概要について
  - ○平成30年度生徒指導について
  - ○学校説明会及び中学校訪問について
  - ○学校教育自己診断について
  - ○飛翔教室について
  - ○新ホームページの製作の進捗状況について
- 3 問題協議と提言 委:協議会員 事:事務局( 学校側) アンダーライン部:提言

(西成警察署・西成区役所との連携事業における生徒の活動について)

委:本校生徒作品の防犯アイテムのデザインを地域でよく見かける。 これは続けてやって欲しい。

委:防犯アイテムのデザイン製作は、警察や区役所から依頼があるのか? それとも、学校側が売り込んでいるのか?

|事|: 西成警察署や区役所から防犯アイテムのデザイン製作依頼が来る。

委:表彰されているのか?

事:全国地域安全運動西成区民大会で表彰された。

委:良い取り組みなので更に進めて欲しい。

(進路指導について)

委: 工科高校に限らず、商業系・農業系といった専門高校へ進学する生徒は少なくなってきている。 <u>就職内定率が伸びている面を中学校の生徒達にも周知し、</u>工科高校や商業等高校の魅力をもっと発信したらよいと思う。

委: 求人倍率が高いことはありがたいことである。

委:3年間、専門のことを勉強しているので、その技術を生かせる仕事に就いて くれたらと思う。

委:就職内定率が良い。大事なことは、生徒一人一人が進路を決定していくこと。 進路意識を高めるキャリア教育を大切にして指導して欲しい。

(生徒指導について)

委:昨年に比べて、遅刻者数が減っているが、何か理由はあるのか?

事: 昨年度より今年度は指導のやり方を変えた。生活指導部のみならず、 各系、担任、で手厚くこまめな指導を行うようになった。

委:全体的におとなしくなっているのか?

事: SNS関係の懲戒が増えてきている。

委:携帯電話・スマートフォンの指導はしているのか?

事:携帯電話等の適切な使い方についてHRで指導している。

委:ネットトラブルについての指導もしていく必要がある。

委:中学校では、警察や外部組織に来てもらって指導している。

(学校説明会・中学校訪問について)

ことを意識している。

委:工科高校へ進学しようとしている生徒が減ってきている。 工科高校の魅力をどのように発信するのかが大事である。

事:中学校の先生方へ工科高校の中身をもっとアピールすることが大事であるので、 そのような取り組みを行っているところである。 また、ホームページで興味を持っていただいて、本校へ見に来てもらうような

委:卒業生がどんな仕事をしているのかを含めて中学校側へ情報を伝えることが 志願者を増やすのには必要である。工科高校と中学校の連携が必要である。

委:中学生は、何になりたいかをなかなか自分で決められないと思う。 早く何になりたいかを決めた方が、その後の成長は早い。 <u>出来るだけ早い時期に、例えば小学校から、工科高校の宣伝をするとよい</u>のではと思う。

委:プログラミングの授業で、今宮工科高校の先生方に来ていただき指導して頂いた。 このような工科高校に触れる機会が必要だと思う。

委: <u>今宮工科高校に進学したら、どのようなことが出来るのかをPRすることが</u> 大事である。

(学校教育自己診断について)

委:保護者からの回答率が少ないというが、アンケート用紙が生徒から保護者に 渡っているのかが疑問である。

メールでアンケート用紙を送信するとかの方法も考えられるのではないかと思う。 (飛翔教室について)

委:参加者数を増やすためには、いつもとは違う内容など目玉な取り組みも必要では ないかと思う。また、参加生徒へのアンケートを取れば良いと思う。 更に、講師で来ていただいている<u>大学生の方にも課題点を聴取すれば良い</u>と思う。 (ホームページの改訂について)

委:ホームページは学校の顔である。

ホームページに連動してパンフレットも更新すべきである。

委:スマートフォンでみることも意識した対応をしているのか?

事:スマートフォン対応も考えている。

委:新ホームページの案を、現役の今工生にも見せて反応を見るべきだと思う。

委:ホームページで、中学生に今工の楽しい所を見せられるようにもっと工夫して PRすればよいと思う。

委: 今は、スマートフォンで見ると言うのが主流である。 高校選びの時は、保護者がまず先に高校を調べることになるので、 ホームページをスマートフォン対応にしておくことが重要である。

## 4 事務連絡

○次回以降の予定

平成 31 年 2 月 26 日 (火) 10:30~ 第 7 回 課題研究合同発表会 & 第 3 回学校運営協議会

平成 31 年 2月 28 日 (木) 10:00~ 卒業式

学校長 謝辞